

## 災害時多言語情報作成ツールの作成と利用促進

災害が発生した場合や発生のある恐れがある場合、正確な情報を得ることが防災や減災を図るために非常に重要となるが、日本に在住している外国人は日本語によるコミュニケーションが十分にできないことが多いため、災害時要援護者として位置づけられている。

「災害時多言語情報作成ツール」は、外国人住民に対する円滑な情報提供を支援することを目的とし、使用することが多い6つの言語（英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語）で構成されている（注1）。

### 3つの機能

#### ①多言語表示シート作成ツール

**目的**：被災地の避難所等での多言語による情報揭示を支援

**表示内容**：避難所及び平常時のイベント等でも利用可能な内容。表示言語数については、4種類もしくは5種類を同時表示

**シート数**：166シート



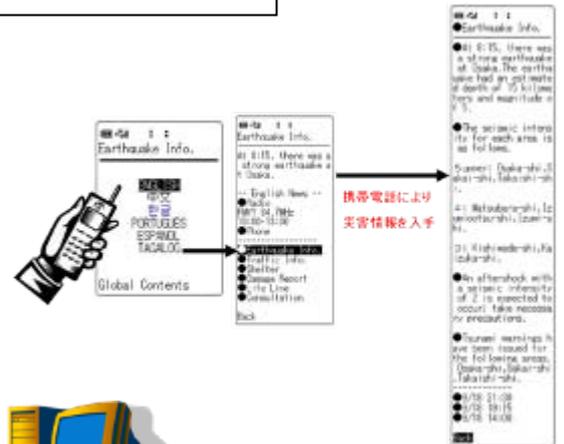
この水道は使えません。  
 この みずはつかえません。  
 此自来水不能使用。  
 此自來水不能使用。  
 이 수도는 사용할 수 없습니다.  
 A água desta torneira não pode ser utilizada.

#### ②携帯電話用多言語情報作成ツール

**目的**：携帯電話の電子メールや携帯電話用 WEB サイト用の多言語による情報提供を支援

**内容**：災害情報文例集及び携帯メール・携帯サイトにおける外国語による情報提供の方法及びその留意事項

**原稿件数**：各言語 71 件



#### ③多言語音声情報作成ツール

**目的**：災害情報をラジオや防災無線など、音声メディアを通して外国人に多言語で提供するための音声素材の再生、またはダウンロードが可能。FM 局等であらかじめインストールを行い、防災訓練等で活用することにより、被災時の速やかな情報提供が可能となる

**内容**：震災発生後 72 時間以内に利用可能で、かつ、その後も引き続き引用できる内容



**文例数**：145

(注1)：平成19年4月には、さらに4言語（タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ロシア語）による対集及び多言語表示シートを作成している。

## 災害多言語支援センター設置運営マニュアルの作成と普及

平成19年7月に新潟県中越沖地震が発生した際、新潟県庁、(財)新潟県国際化協会、JICA長岡デスクなどが協議し、「柏崎災害多言語支援センター」を設置し、駆けつけた通訳ボランティアや翻訳作業を引き受けた各地の関係団体の支援を受けて、被災者の外国人住民へ多言語での情報提供を行った。そこでの経験が今後に活かされるよう、平成20年度に「柏崎災害多言語支援センター」の設置、運営に携わった方の参加を得て検討会を開催し、災害時に外国人住民へ情報提供を行うセンターを円滑に設置、運営するためのマニュアルをドリル形式でまとめた「災害多言語支援センター設置運営マニュアル」を作成した。

このマニュアルは災害発生時に外国人被災者に対し必要な情報を多言語で提供する、災害多言語支援センターを立ち上げるために、広域的な連携の構築、通訳スタッフの取りまとめ、外国人が避難すると予測される想定される避難所数、必要な通訳ボランティア数等がドリル形式を通じて把握でき、何をどれだけ準備したら良いかが把握出来るようになる。

### 【④外国人避難者数の想定】

※) 演習1のデータを元に外国人避難者数と外国人避難者がいる避難所数について、新潟県中越沖地震(長岡市)、新潟県中越沖地震(柏崎市)での事例を元に算定します。

外国人登録者数 4,000人 × 15% = 約600人

↓  
外国人避難者(600)人

(国籍別の内訳)

| 国名      | 人数     | 避難者数   | 言語     |
|---------|--------|--------|--------|
| 1 ブラジル  | 2,700人 | 1 405人 | ポルトガル語 |
| 2 ベルギー  | 600人   | 2 90人  | スペイン語  |
| 3 中国    | 300人   | 3 45人  | 中国語    |
| 4 フィリピン | 140人   | 4 21人  | タガログ語  |
| 5 韓国・朝鮮 | 100人   | 5 15人  | 韓国・朝鮮語 |
| 6 アメリカ  | 40人    | 6 6人   | 英語     |
| 7 その他   | 120人   | 7 18人  | その他    |

×15%

### 【コメント】

阪神淡路大震災や新潟中越沖地震時に設置された避難所のうち、指定避難所は避難所全体の約6割でした。残りの約4割は指定外の避難所であり、指定外の避難所に多くの外国人が集まりました。

### 【⑤外国人避難者がいる避難所数の想定】

指定避難所数 30ヶ所 ⇒ 外国人が避難すると想定される避難所数 = 16ヶ所

※居住分布などから、外国人が避難する地区を想定し、可能であれば指定外避難所数も追加してみましょう

### 【⑥外国人避難者数、避難所数の推移の想定】

| 時期     | 外国人避難者数       | 避難所数          |
|--------|---------------|---------------|
| センター開設 | 600人          | 16ヶ所          |
| 1週間後   | 1/2減少<br>300人 | 1/3減少<br>10ヶ所 |
| 2週間後   | 1/2減少<br>150人 | 1/3減少<br>6ヶ所  |
| 3週間後   | 2/3減少<br>50人  | 1/2減少<br>3ヶ所  |
| 4週間後   | 0人            | 0ヶ所           |